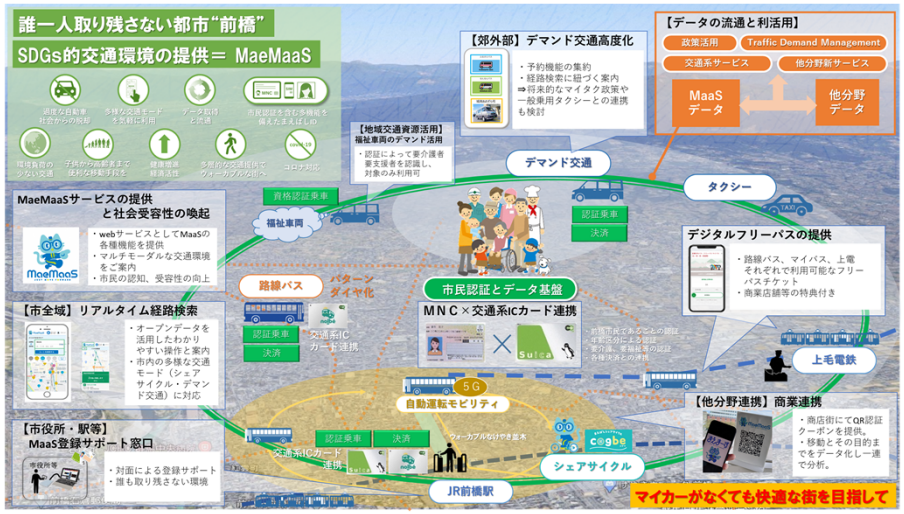
MaeMaaS（前橋版MaaS)社会実装事業

国土交通省

これまでの実証事業からの継続した取り組みとして、地域公共交通の利便性向上及びMaeMaaSの社会実装のため実施する。これまでの実証における課題である、わかりやすい利用方法、わかりやすい情報案内に対して、対面での利用登録窓口システムの構築、多様な交通モードを網羅するリアルタイム経路検索を提供。引き続きマイナンバーカード認証基盤と連携し、利用者属性情報による割引等の運賃施策を実施し、MaaS環境の構築による市民の公共交通に対する意識変容、社会受容性、実運用に向けた社会実装モデルの検証を行う。

協議会の構成員	【幹事(事務局)】前橋市 東日本旅客鉄道株式会社、一般社団法人ICTまちづくり共通プラットフォーム推進機構、株式会社NTTデータ、株式会社未来シェア、株式会社NTTドコモ群馬支店、国立大学法人群馬大学、ecobike株式会社、上毛電気鉄道株式会社、一般社団法人群馬県バス協会、前橋地区タクシー協議会	
地域課題	● 公共交通の維持のための市の財政負担の増加 ● 高齢運転者による交通事故の増加 ● 交通空白地域の住民の外出機会の減少	
事業概要	期間	2021.10.1～2022.3.31
	エリア	群馬県前橋市全域
	MaaSシステム	JR東日本が提供するMaaSプラットフォーム「モビリティ・リンゲージ・プラットフォーム」を活用し前橋版MaaS「MaeMaaS(マエマース)」としてwebサービスを提供。
	交通サービス	● オープンデータを活用したリアルタイム経路検索の提供 経路検索は、バスロケ・シェアサイクル・デマンド交通等の多様な交通モードに対応 ● デマンド交通「るんるんバス」「ふるさとバス」「城南あおぞら号」の予約をMaeMaaSにより一元化 ● デジタルフリーパスの販売 ● マイナンバーカード認証基盤と連携し、市民認証による前橋市民割引の提供 ● 会員登録・利用手法のシステム改善による簡易化。対面登録システムを構築。市役所・駅等にサービス窓口を設置。
	交通以外のサービス	● 地域の観光施設や飲食店の検索機能の提供 ● 路線バスのデジタルフリーパス購入者への店舗等の特典の付与
検証内容	● 経路検索の多様な交通モード対応への試行 ● 定額制デジタルチケットの需要検証 ● デマンド交通予約の一元化による運用の効率化 ● 今後の公共交通における運賃施策での市民認証割引の市民受容性 **<u>前橋市が取り組んでいる交通再編を有効化し公共交通の利用者数増加に繋がるサービスとすべく検証を実施する</u>**	

取組イメージ



検証結果

- 経路検索結果へデマンド交通やシェアサイクルなどの路線バス・鉄道以外の新しいモビリティ情報を反映させることについては可能となった。一方で、検索結果そのものの精度の向上や、検索結果からデマンド交通等の予約へのシームレスな遷移等については技術的な課題等もあり、利用しやすいサービスのUI構築も含めて全体として利便性向上の更なる検討が必要
- マイナンバーカードを活用しての市民認証による運賃施策やデマンド交通の予約一元化等のMaaSサービスに関しての市民認知の向上や利用者の定着等が見られ、社会的受容性も高まっている。

今後の方向性

- これまでの実証実験を踏まえ、MaaSそのものの市民への認知度・定着性を向上させるため、R4.4.1以降も引き続き本実証実験サービスの提供を延長し、切れ目なくサービス提供を進めていくとともに、より利便性の向上実現のためUI及びMaaSサービスの高度化に向けた検討を進め、社会実装に向けた取り組みを推進していく。また、フリーパス等のODデータ等の実績データ取得手法の構築に向けた検討も進める。